

レクリエーション企画書

【実施日時】 年 月 日 (: ~ :)

【担当者】 _____

【参加人数】 _____ 名

【企画名】

2人でピンポンキャッチ

【レクリエーションの目的】

- ・2人で協力して動くことで、自然とコミュニケーションを取れるようにする
- ・スプーンを使う細かい動作で、手先の器用さを養う
- ・玉を落とさないように集中して取り組むことで、注意力を高める

【レクリエーションの効果】

- ・相手と息を合わせることで、協調性や交流が深まる
- ・新聞棒＋スプーンを操作することで、指先や手の動きが鍛えられる
- ・ピンポン玉を狙ってすくう動作が、集中力や目と手の連動を促す

【レクリエーションの内容】

- 1、長テーブルの中央にフラフープを置き、その中にピンポン玉を多数入れる。
- 2、フラフープの横にピンポン玉を入れるためのかごを準備する。
- 3、利用者はテーブルをはさんで向かい合い、椅子に座る。
- 4、新聞紙を丸めて作った棒(50～60cm程度)の両端に、プラスチック製スプーンを輪ゴムで固定した道具を持つ。
- 5、スタッフの合図で、2人同時にスプーンを操作して、フラフープの中のピンポン玉をつまみ上げる。
- 6、ピンポン玉を落とさないように協力して、かごに運んで入れる。

【実施中の注意点】

- ・無理にスピードを上げず、ゆっくりと協力しながら行うよう声かけする
- ・スプーンで力を入れすぎないように指導する(玉が飛んでしまうため)
- ・うまくできなくても笑って楽しめる雰囲気をつくる

【リスク管理】

- ・ピンポン玉が転がって床に落ちた場合、すぐにスタッフが回収する
- ・新聞紙の棒が折れた場合はすぐに交換し、ケガ防止に配慮する
- ・椅子から身を乗り出しすぎないようにスタッフが近くで見守る

【必要物品】

- ・長テーブル(1台)
- ・フラフープ(1つ)
- ・ピンポン玉(多数)
- ・かご(1つ)
- ・新聞紙を丸めた棒(50～60cm程度)
- ・プラスチック製スプーン(4個:1組あたり2個×両端)
- ・輪ゴム(数本)
- ・椅子(2脚)

【動画】

